

 **SUZUKI**

教育用大正琴
スタディー TAS-5

♪♪
始めよう、学校で大正琴。



大正琴の歴史 ～大正琴はもっとも新しい和楽器～

明治維新以来、音楽教育も急激に西洋化し明治末期には音楽と言えば洋楽を示すまでとなり、邦楽は隅に追いやられつつありました。しかし明治末期、邦楽軽視の風潮に批判の声も聞かれるようになりました。続く大正時代には、洋楽の吸収が一層さかんになる一方で、邦楽に回帰する動きも見られるようになりました。

そんななか、大正元年(1912)名古屋の「森田吾郎」の手によって誕生した大正琴は、もっとも新しい和楽器です。ピアノやオルガン等の鍵盤を持つ楽器と、古くから日本に伝わる一弦琴や二弦琴が結びついて生まれました。その後90年以上たった現在、大正琴の愛好者は、500万人とも言われ、教育楽器として、生涯学習楽器として、多くの人に愛される楽器となりました。



約40年前の大正琴

大正琴は、もっとも新しく、もっとも気軽に演奏できる「和楽器」です。

◎とにかくカンタン！誰もが楽しめます。

大正琴が愛されている、もっとも大きな理由は演奏が容易であることです。『左手でキーを押さえながら、右手に持ったピックで絃をはじくだけ』で、美しい音色が響きます。楽譜は「数字譜」を用います。楽譜に書いてある数字どおりにキーを押さえれば曲が演奏できます。



◎個人持ちができる手軽な和楽器です。

演奏が簡単、リーズナブルな価格、可搬性に優れている、この3つの特長から、篠笛と同様に、個人持ちできる和楽器としての使用が可能です。



◎学校の様々なシーンで

持ち運びの利便性や簡単な奏法などから、音楽の時間以外にも、学校行事などに活用できます。

◎和楽器学習をもっと身近に

お箏や三味線のパートを、大正琴で演奏してみたいはいかがでしょうか。大正琴は、旋律楽器としてはもちろん、アンサンブルにも最適で、どんな楽器との相性も良く、またどんなジャンルの曲も演奏できます。

◎大正琴で地域社会との交流を

大正琴によるボランティア活動も広く行われています。例えば、地域の大正琴指導者による小学校や中学校などへの演奏指導や、学校の文化祭では合同演奏が行われたり、逆に老人ホームなどへの慰問演奏が行われたり、世代を超えた交流にも一役買っております。これも、世代やジャンルを問わず、だれもが簡単に演奏でき、いつまでも楽しめる楽器「大正琴」だからこそできる音楽活動といえるのではないのでしょうか。



教育用大正琴

スタディー TAS-5 税込価格¥7,875 (本体価格¥7,500)

音域	5～6# 27鍵
絃	第一・二・三(細線)、第四(細巻線)、第五(太巻線)
寸法	68×13×7.5cm
重量	1.2kg
付属品	ピック、細線(1本)、ソフトケース



専用ソフトケース

大正琴のための教本や 関連商品も充実しています！

スズキは大正琴のメーカーですので、関連商品や教本など、大正琴をサポートする商品も充実しています。アフターもお任せください。



■お問い合わせ

●仕様及び外観は製品改良のため予告なく変更する場合があります。●製品の色は印刷の関係で多少実物と異なる場合があります。●詳しくは、各地の取扱店、または営業所にお問い合わせ下さい。●消費税額は、1円未満は切り捨て表示しています。●記載の価格は2005年12月1日現在の価格です。



株式会社 鈴木楽器製作所 本社 〒430-0852 静岡県浜松市領家2-25-12 TEL.053-461-2325 FAX.053-463-5858

札幌 011-551-8911	仙台 022-244-3121	新潟 025-285-4731
東京 03-5960-1251	浜松 053-463-6602	名古屋 052-703-7715
富山 076-444-3855	金沢 076-296-3035	大阪 06-6190-7911
高松 087-837-6070	広島 082-509-2225	福岡 092-573-7251
熊本 096-367-8381	鹿児島 099-220-6814	



<http://www.suzuki-music.co.jp/>
インターネットでスズキホームページをご覧ください。